

令和7年度8月号

# 算数・数学チャレンジクラブだより



(公財) 金沢子ども科学財団

〒920-0865 金沢市長町3丁目3番3号

Tel076(221)2061 Fax076(221)2062

e-mail [kodomokagaku-oubo@kanazawa-city.ed.jp](mailto:kodomokagaku-oubo@kanazawa-city.ed.jp)

本格的な夏になりましたが、クラブ員の皆さんは元気に過ごしていますか。体調を崩さないように注意し、素晴らしい夏を満喫してくださいね。

## 今後の予定表

通常講座時間 10:00~11:40

回	小学5年生	小学6年生	中学生
5回	8月23日(土) Tパズル	8月9日(土) 6年生特別講座 講師：明星学苑 校長 細水 保宏氏	8月17日(日) 中1 素数について 中2 まま子立て問題 中3 整数の問題
6回	9月20日(土) 謎とき	9月13日(土) あてっこゲーム	9月7日(日) 中1 数列と芸術 中2 一刀切り 中3 ソファ問題
7回	9月28日(土) A組 ジャマイカ B組 秘宝伝	9月27日(土) 面積迷路	10月5日(日) 中1 お年玉大作戦 中2 ピックの定理 中3 端袋結び

## お知らせ・お願い

### ① 「6年生特別講座」について

8月9日(土)は、明星学苑客員教授の細水保宏(ほそみずやすひろ)先生を講師にお迎えして、『やっぱり 算数っておもしろい!~「はてな?」「なるほど!」「だったら~」で算数を楽しもう!』という講座を開催します。この講座は、算数のよさや美しさ、考える楽しさを味わう算数的な活動を通して算数好きを増やすことをねらいとしています。細水先生は、著書もたくさん出版され、算数オリンピックにも関わっていらっしゃる先生です。当日の活動は、頭だけでなく手も駆使する学習のようです。折り紙で折り鶴が折れるように練習しておいてくださいね。持ち物は、ハサミ・のり・定規・セロテープですが、なくても財団のものをお貸しします。どんな活動か楽しみですね。

### ② 思考力検定について【要チェック!!】

財団では、11月8日(土)と2月21日(土)(いずれも午後)に思考力検定の団体受検を行います。難問に挑戦する算数オリンピック検定とは違って、思考力検定は粘り強く考え抜き解決していく力を求められます。クラブ員の合格率は例年80%以上です。財団では問題集の注文

は行っていませんので、思考力検定の Web サイトから個人で注文してください。パンフレットと申込袋は 8 月の講座で全員に配布します。8 月中旬から検定の受付を始めますので、希望者は必ず**9 月末日までに**申し込んでください。クラブ員の兄弟姉妹であれば、受検を受け付けます。申込袋に受検者全員分の氏名と受検級を記入し、受検料はおつりのないように入れてください。

検定料は準 2 級は 4500 円、3 級は 3500 円、4 級は 3000 円、5 級～10 級は 2500 円です。この検定は、10 月に入ってからキャンセルと返金はできませんのでご了承ください。また準 2 級の受検は、11 月のみとなっています。以下は受検級の学年レベルと検定時間です。

準 2 級	高校 1 年程度	90 分	3 級	中学 3 年程度	60 分	4 級	中学 2 年程度	60 分
5 級	中学 1 年程度	60 分	6 級	小学 6 年程度	50 分	7 級	小学 5 年程度	50 分
8 級	小学 4 年程度	45 分	9 級	小学 3 年程度	45 分	10 級	小学 1～2 年程度	45 分

## 7 月講座から感想紹介

### 小学 5 年生 「ルービックキューブ」



むずかしかったけど、先生に教えてもらったり、こうりやく本をみたりして理解することができ、とても達成感を感じました。次は、こうりやく本を見ずに、手で覚えてルービックキューブをさわってみたいと思いました。

### 小学 6 年生 「ポリドロン」

オイラーの多面体の定理を知ることができました。図形の辺や面、頂点の数にきまりがあることを知り、すごいと思ったしビックリしました。立体にはきまりがあることがわかってすごいと思いました。どんな立体でもそのきまりどおりになるのか、気になりました。



### 中学 1 年生 「小野小町とフルリードマン」



小町算やフルリードマン数など数学の新たな規則性を知って、数学の世界が広がった感じがしました。累乗を使う発想はありませんでした。もっともっと頭をやわらかくしたいです。

### 中学 2 年生 「暗号と数学」

数学を用いること、暗号を解読でき、すごいと思いました。でも暗号って難しいものだとも思いました。やっているうちに、もしかしたら以外と身近にあるかもと感じてきました。



### 中学 3 年生 「中国剰余定理」

分かりやすい説明のおかげで、中国剰余定理を使った問題の解き方や定理を理解することができました。ありがとうございました。楽しみながら、理解もできたし、本当に楽しい講座でした。

